

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム 陽だまりの森

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護 （該当に■）

日 時：令和4年 12月 1日送付

場 所：コロナウイルスの関係により書面送付により実施とした。

出席者（送付先）：6人

利用者代表	0人	知見を有する者	2人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人	欠席者（利用者）	0名
事業所職員（職名： ）			0人

報告事項：

利用者の状況

① 入所者 2ユニット 18名 1ユニット 9名

② 要介護度 平均 要介護 2.2

③ 男女比率 男性 1名 女性 17名

④ 年齢 平均年齢 92歳 最高齢 103歳

⑤ 地域別利用

大田町 5名 仁摩町 2名 久利町 1名 大森町 1名 三瓶町 1名

川合町 1名 祖式町 1名 大代町 1名 温泉津町 2名 静間町 1名

長久町 1名 富山町 1名

議 題：

1 活動状況報告

11月～1月までの活動報告、1月～3月にかけての今後の活動予定を書面送付にて報告した。

2 意見、要望等

○大田市職員の方から

・ 普段の様子について（写真）

お正月の雰囲気を感じられ、皆様の笑顔や楽しい様子が伺えた。ホームの仲間同士で堪能された様子が伝わった。季節が感じられるプログラムを実践してもらい利用者の豊かな生活を支援してもらいたい。

・ 活動状況について

ワクチン接種や感染症対応研修の受講等対策への取り組みに感謝している。引き続き感染対策の実施をお願いしたい。

・ 研修について

避難訓練、プライバシー保護研修等利用者へより良いケアを目指し研鑽されている様子がうかがえた。認知症対応研修の予定もあり研修の様子、感想を委員の皆様と共有して頂けたらと思う。

○知見を有する者の方から

・ 行事が困難な中、工夫されて行事の継続をされている事が分かり、頑張っておられるなと感じた。引き続き新型コロナウイルスには注意し、お互い頑張っていきましょうと意見を頂いた。また県から抗原検査の推進について、実施現状を意見頂いた。週3回の検査はなかなか実施が難しいので、週2回（月、木の夜）検査を実施するようにしているとの事。当社については症状（熱発、風邪症状等いつもと体調が違う時）あるときに実施をしている現状。検査回数等について当社も要検討と返答した。県内、市内の感染者数はなかなか減らない現状で、運営推進会議も集まる事が厳しい状況が続いている。面会についても一部制限解除を見送っている。今後も状況を見て、面会制限については検討をしていきたい。

以上